

# 平成15年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2270
事業コード		事務事業名	交通安全対策側溝甲蓋防護柵設置事業	
根拠法令等	道路法第29・30条		A法令 B条例 C規則 Dその他 Eなし	

## ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	交通安全

## ②事務事業の内容

対象（受益者）	市道全般に対して
手 段	側溝甲蓋防護柵を設置することにより
想定する成果	道路交通環境の整備を図る。

## ③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
総事業費	2,021m 36,920千円	2,306m 39,262千円	1,465m 33,400千円
側溝甲蓋設置工事	1,935m 36,141千円	1,713m 34,093千円	1,125m 30,000千円
防護柵設置工事	86m 779千円	593m 5,169千円	340m 3,400千円

## ④成果指標

成果指標名	①	②
	1mあたりの事業費	地区要望実施率
成果指標の説明	設置費用／延長	地区要望実施箇所数／地区要望箇所数×100

## ⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	23
	実績	18	17	—
成果指標 ②	計画	—	—	50%
	実績	50%	50%	—
事業費	事業費	36,920	39,262	33,400
	人件費	7,437	7,305	7,518
	(人数)	0.9	0.9	0.9
	合計	44,357	46,567	40,918
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	44,357	46,567	40,918

⑥事務事業内容の評価

項 目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達 成 度	3	2	目標どおり進捗している。
経済効率性	3	3	投入された予算に十分見合った成果を上げている。
事務効率性	3	2	投入された人員に十分見合った成果を上げている。 要望が多い地区は地元役員に緊急度の高い箇所を事前選定。
必 要 性	3	3	市（道路管理者）が実施すべき事業である。
小 計	12 /12 満点中	10 /12 満点中	
市民参加度	2	2	側溝蓋の設置には地域住民からの要望に対応している。 市の目標より要望のほうが多く優先順位をつけて対応。
合 計	14 /15 満点中	12 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	今後も通学路線を優先に事業を進めるべきである。
------	---	---	-------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

乗用車程度の荷重を対象とした道路には、甲蓋の強度を歩道タイプと車道タイプの間を試作して、施工単価の削減を図った。

⑧今後改善すべき点

蓋付き側溝の延長が増えることに伴い、側溝の堆積土砂除去作業に経費がかさむため、土砂の溜まりにくい側溝の採用検討。及び公共下水道供用開始区域内の側溝排水から下水道への切換え促進。

⑨平成17年度予算に反映する項目

通学路線の甲蓋未設置箇所を優先に進める。

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成15年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2270
事業コード		事務事業名	交通安全対策道路標識設置事業	
根拠法令等	道路法第45条	A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	交通安全

### ②事務事業の内容

対象(受益者)	市道全般に対して
手 段	道路標識を設置することにより
想定する成果	道路の構造を保全し、又交通の安全と円滑化を図る。

### ③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
箇所数	24箇所	3箇所	10箇所
設置費用	2,702千円	105千円	1,000千円

### ④成果指標

成果指標名	①	②
	1箇所あたりの設置費用	道路標識累積設置箇所数
成果指標の説明	設置費用／箇所数	道路標識累積設置箇所数

### ⑤事業の進捗状況

(一般会計)

(千円)

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	100
	実績	113	35	—
成果指標 ②	計画	—	—	346箇所
	実績	333箇所	336箇所	—
事業費	事業費	2,702	105	1,000
	人件費	826	812	835
	(人数)	0.1	0.1	0.1
	合計	3,528	917	1,835
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,528	917	1,835

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	前年度集中的に設置・点検を行ったため、やや目標にずれがあった。
経済効率性	3	3	投入された予算に十分見合った成果を上げている。
事務効率性	2	2	投入された人員にほぼ見合った成果を上げている。
必要性	3	3	市（道路管理者）が実施すべき事業である。
小計	10 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	1	1	一部市民及び地域からの要望により対応。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	道路管理者で設置する標識と、公安委員会で設置する標識と相互で効果を高めるよう計画する。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

標識の損傷、腐食などの点検パトロールの実施

⑧今後改善すべき点

高視認性の標識板への移行

⑨平成17年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成15年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2270
事業コード		事務事業名	交通安全対策カラー舗装事業	
根拠法令等	道路法第29.30条		A法令	B条例 C規則 Dその他 Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
健康で安心して暮らせるまちづくり	交通安全

### ②事務事業の内容

対象(受益者)	市道の通学路線、及び事故発生の高い交差点・カーブに対し
手 段	カラー舗装を設置することにより
想定する成果	ドライバーの視覚により危険箇所を予知させ、交通の安全を図る

### ③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
路線数	1路線	1路線	2路線
設置費用	480千円	630千円	2,900千円
面積	44㎡	58㎡	290㎡

### ④成果指標

成果指標名	①	②
	設置実績	累積設置実績
成果指標の説明	設置実績	累積設置実績

### ⑤事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	2路線 290㎡
	実績	1路線 44㎡	1路線 58㎡	—
成果指標 ②	計画	—	—	8,677㎡
	実績	8,329㎡	8,387㎡	—
事業費	事業費	480	630	2,900
	人件費	1,653	1,623	1,671
	(人数)	0.2	0.2	0.2
	合計	2,133	2,253	4,571
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,133	2,253	4,571

⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	2	目標どおり進捗している。
経済効率性	2	2	投入された予算にほぼ見合った成果を上げている。
事務効率性	3	3	投入された人員に十分見合った成果を上げている。
必要性	2	2	市(道路管理者)実施するのが望ましい。
小計	10 /12 満点中	9 /12 満点中	
市民参加度	2	1	通学路及び道路危険箇所において、市民・地域からの要望がある。
合計	12 /15 満点中	10 /15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	B	交通事故を未然に防ぐ手段の一つとして、今後もカラー舗装事業を進める必要がある。
------	---	---	---

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

--

⑧今後改善すべき点

コミュニティー道路などで施工する場合は、地域住民も簡単な作業部分では参加を促し、交通安全の意識の高揚に努める。

⑨平成17年度予算に反映する項目

--

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成15年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2269
事業コード		事務事業名	境界査定事業	
根拠法令等	国有財産法第31条の3		A法令	B条例 C規則 Dその他 Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標	施策名
快適でやすらぎのある街づくり	道路

### ②事務事業の内容

対象（受益者）	土地所有者のために
手 段	蒲郡市が管理する道路又は水路を測量することによって
想定する成果	財産の明確化を図る

### ③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
境界査定確定件数	291件	294件	—
境界査定不調件数	4件	6件	—

### ④成果指標

成果指標名	①	②
成果指標の説明	境界査定確定件数	境界査定確定率
	境界査定確定件数	境界査定確定件数／境界査定件数×100

### ⑤事業の進捗状況

一般 会計

(千円)

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標 ①	計画	—	—	—
	実績	291件	294件	—
成果指標 ②	計画	—	—	—
	実績	98.64%	98.0%	—
事業費	事業費	18,175	22,010	20,100
	人件費	26,855	26,380	27,147
	(人数)	3.25	3.25	3.25
	合計	45,030	48,390	47,247
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	45,030	48,390	47,247

### ⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	査定件数の98%が確定している
経済効率性	2	2	投入された予算に見合った成果を上げている
事務効率性	2	2	投入された予算に見合った成果を上げている
必要性	3	3	市が実施すべき事業である
小計	10 / 12 満点中	10 / 12 満点中	
市民参加度	3	3	市民からの要望が強い事業である
合計	13 / 15 満点中	13 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	
------	---	---	--

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

境界査定の確定結果資料料を詳細に整理した

⑧今後改善すべき点

⑨平成17年度予算に反映する項目

⑩組織、人員に関する提言

境界査定担当者に土地家屋調査士を採用し、担当させれば事業費の削減につながる。

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

## 平成15年度事務事業評価表

担当	建設部	道路管理課	内線等	2264
事業コード		事務事業名	道路台帳記録事務事業	
根拠法令等	道路法第28条		A法令	B条例 C規則 Dその他 Eなし

### ①総合計画での位置付け

基本目標

施策名

快適でやすらぎのある街づくり	道路
----------------	----

### ②事務事業の内容

対象(受益者)	市道について
手 段	道路台帳を整備し変更事項を登載蓄積していく事により
想定する成果	市道に係るデータに基づく、各種行政執行に資する。

### ③事業の概要

項 目	平成14年度実績	平成15年度実績	平成16年度計画
道路台帳修正路線数	125路線	100路線	—
道路台帳修正路線距離	8.67km	7.32km	—

### ④成果指標

①

②

成果指標名	建築確認申請受付件数	1m当りの道路台帳修正委託料
成果指標の説明	建築確認申請による接道等の確認件数	道路台帳修正委託料/道路台帳修正路線距離

### ⑤事業の進捗状況

( 一般会計 )

(千円)

		平成14年度決算	平成15年度決算	平成16年度予算
成果指標	計画	—	—	—
	① 実績	445件	490件	—
成果指標	計画	—	—	—
	② 実績	678円/m	717円/m	—
事業費	事業費	5,880	5,250	7,500
	人件費	4,132	4,059	4,177
	(人数)	0.5	0.5	0.5
	合計	10,012	9,309	11,677
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	10,938	9,309	11,677

### ⑥事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	道路法に基づく調書及び図面は整えてある。
経済効率性	3	3	道路台帳修正については、委託により行っている。
事務効率性	2	2	土木建築事業等多様に利用できる。
必要性	3	3	道路法第28条により設けることになっている。
小計	11 / 12 満点中	11 / 12 満点中	
市民参加度	—	—	
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

※達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	道路法に基づく備え付け台帳のため、今後とも継続する必要がある。
------	---	---	---------------------------------

※総合評価は、A～Dまでの4段階評価

⑦これまでに実施した改善点

昭和56年度から電算処理している。
-------------------

⑧今後改善すべき点

現在のバッジ処理プログラムからオンラインシステムにしたい。
-------------------------------

⑨平成17年度予算に反映する項目

上記に従い道路台帳管理システムに係る事業費を要求したい。
------------------------------

⑩組織、人員に関する提言

--

※各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載